2023～2024 年度　第１回　一般社団法人神奈川県建築士事務所協会　統括委員長会　議事録

開催日時	令和５年４月２１日（金）	会　場	神事協会議室・Web 会議
出 席 者	会長　　白井勇 副会長　大和田優（会）　　山口英生　　杉本勝郎　　永島優子　　山口雄　　小松正道 総財務委員長 三村邦彦　　業務支援委員長 小山美智恵　（広報情報委員長代行　杉本勝郎） ブロック支部委員長 平野武洋　指導委員長 齋藤清（欠）　指導副委員長 吉田雅幸 青年部会運営委員長 横山尊重 専務理事　酒井弘幸　　　事務局　磯部崇　　野口友弘　　小林恵美		

○白井会長　挨拶

○司会進行　山口英生副会長

・事前に配布された前回議事録を各自確認した。

＜議題＞

１．今年度の事業計画について
　各委員会より報告された。

１）総財務委員会
2022 年度の収支決算見込みについて、本会分として現在マイナス 70 万円程となっている。支部決算が全て出てきていないので確定は出来ていない。
各委員会の講習会講師料は、講習会の収支が赤字とならないよう規定とは別に検討する必要があると考えている。行政の受講が多い為赤字となっているのなら、行政からの要望を受ける形の講習会を別に開催等検討する必要があるのではないか。
会員増強（会員サービス）については、引き続き検討するよう新委員会にも引継ぐ。

２）業務支援委員会
サポートセンターが動き始めなくてはいけない年度である。日事連・日事連サービスとも連携を取って進める。
講習会の年間スケジュールやアーカイブ配信等、会員・非会員の差別化等、わかりやすく見える化していく。

３）ブロック支部委員会
地引網大会を 6 月 24 日（土）に開催する。
スポーツ大会は、県央ブロックに担当いただき、競技「カローリング」を秋に開催する予定。保険内容を事前に周知する。
仕事展について、神奈川県安全協会の助成金を申請している。
新規開設者講習は、年間４回参集形式で開催する。
支部長合同ブロック支部委員会については、支部長会との棲み分けの観点から、名称の変更や内容を検討する。
今後、建事協（かながわ建築士事務所協会）と各ブロック・支部との連携を、サポートセンターの一環として業務支援委員会と協力し検討するよう白井会長より話しがあった。

４）指導委員会
苦情相談内容を委員会内で報告・説明する際に、写真や図面の資料があった方が理解されやすく、また相談員のスキルアップにもつながる為、相談者へ資料提供を求めることとなり、今後手続き等の検討を進める。
建築物等調査・鑑定登録事務所を増やす為、年 2 回開催している研修の内容をさらに検討する。
「開設者研修会」については、知事指定が必須であり、また必修講習会に向けて先ずは県に根回しが必要だと考えている。

５）広報情報委員会
業務支援委員会と連携し、サポートセンター開設に向けて情報発信を担って進めていく。

６）青年部会運営委員会
ブロック支部の垣根を超えた WEB しごと展を 11 月開催目標に進めている。

各委員会主催講習会の若手への周知等について検討する。
各ブロックの青年部会員と交流を深めるため、ブロック支部委員会と連携し進めていきたいと考えている。

２．「(仮称）会員サポートセンター」について
資料を基に永島副会長より、実施報告（経緯等）及び今年度の計画（案）のスケジュール・コンテンツ・委員会別作業分担が説明された。
名称について、次回理事会にて承認を得ることとなった。

３．「建築士事務所の開設者研修会」について
白井会長より、業務支援委員会が主となり、ブロック支部委員会及び指導委員会で協力し進めてほしいとの話があった。
（吉田指導副委員長）県への根回しはすすめていいのか。
→（白井会長）県へは業務支援委員会が中心となり内容を作り上げてから要請する。その際に必要であれば指導委員会も同席をお願いする事となる。

４．WEB 環境等（パソコン等）の整備について（指導委員会・木造専門委員会より）
WEB 講習会（アーカイブ配信を含む）等を行う際に、パソコンのスペックの低さ及び回線等が原因とみられる不具合（動画の音遅れ・画像の乱れ・回線の途切れ）が出ていることから、対応できる WEB 環境の整備（購入・レンタル）を検討するよう、総財務委員会に依頼があった。
⇒総財務委員会で、パソコンのスペックや環境を確認し購入・レンタル等を検討する事となった。

○小松副会長　挨拶

以上